

檜皮寄進のご案内

謹啓 皆様方には、ご健康にて益々ご活躍のことと、お喜び申し上げます。

また平素は当院の護持発展のために多大なご尽力を、戴いておりますことを、深謝致します。

さて 高野山御開創千二百年の大法会の勝縁に因み当院が、寺門興隆のために、山門・本堂・経蔵の彩色、本堂内陣の荘嚴、仏像の修復、本堂・庫裏の大屋根の葺き替え等の整備事業を行い、檀信徒の皆様のご要望にお応えするために、献燈籠の新設、大屋根を葺き替える銅板に御芳名を記載、記念永代供養、記念永代祈禱を企画いたしましたところ、皆様のご協力ご理解を賜り当院の記念事業が、完遂出来ました事を深く感謝致します。

今後も、更なる寺門興隆の為に本堂の檜皮葺の葺き替え、大屋根を葺き替える銅板に御芳名を記載の受付を致しますので、宜しくお願い致します。

謹白

高野山真言宗別格本山

西南院

住職

和田

友伸



本堂唐破風

本堂の檜皮葺の檜皮寄進申込

一口二万円也

- ・二口以上お申し込みの方に水晶腕輪念珠一連授与
- ・七口以上お申し込みの方に水晶本連念珠一連授与致します

一金

円也(口)

住所

氏名

檜皮葺(ひわだぶき)

西南院本堂正面の屋根は檜皮葺です。

日本古来の伝統的なこの手法は檜(ひのき)の樹皮だけを利用するので自然に優しい工法です。

その反面、材料の入手から下準備、葺き作業までと熟練の技術と手間がかかります。

本堂の唐破風の優美な曲線は檜皮葺の魅力の一つですが痛みが目立っています。



水晶腕輪念珠